

改善報告書

令和8年7月31日

1. 大学名：尚綱大学

2. 認証評価実施年度：令和6年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2－1

○現代文化学部文化コミュニケーション学科の収容定員充足率が0.7倍未満である点について、広報活動の多様化やカリキュラム改定などさまざまな対策を講じているが、収容定員充足に向けて更なる改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目2－1について

○現代文化学部文化コミュニケーション学科の収容定員充足率については、地域における18歳人口の動向や本学が有する教育資源等を踏まえ、持続可能な教育体制を構築するため、令和8年度から入学定員を75名から65名に適正化した。併せて、社会のデジタル化ニーズに対応するため、データサイエンスを融合した新カリキュラムへの刷新を積極的に周知・広報し、オープンキャンパス来場者に対するきめ細かなフォローアップを徹底した。

その結果、令和8年度の入学者数は（表1）のとおり50名となり、前年度比16名増（47%増）となった。これに伴い、収容定員充足率は64%となり、前年度から7ポイント改善した。

今後は、内部質保証システムを通じて教育内容の刷新による効果を継続的に検証するとともに、資格取得状況や就職実績等の学修成果を具体的な数値により可視化し、積極的に公表していく。また、地域社会における学部の存在意義や教育上の特色・魅力を広く発信することにより、認知の度合いを引き上げ、入学志願者の増加及び収容定員の充足を図る。

○全学的な取組状況

- ・文部科学省が認定する「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）」を申請しており、全学的なDX教育基盤の整備を進めている。これにより、社会の変容に対応した公的認定プログラムを導入し、教育内容の充実及び教育の魅力向上を図るとともに、社会的ニーズへの対応を強化し、自主的な経営・教育改善を推進する。
- ・併設の短期大学部から本学への編入を促進し、併設校が有する教育資源を最大限に活用することで、学生の学びの継続を支援する。また、地域社会のニーズに対応した人材を育成・輩出することにより、実効性のある定員充足を図る。

- ・併設の尚綱高等学校については、令和8年3月卒業生171名のうち47名が本学に進学し、内部進学率は27.5%となった。また、同校の令和8年度入学者数が262名と大幅に増加している状況を踏まえ、地域に根差した本学独自の高大連携プログラムを一層強化する。これにより、一時的な充足にとどまらず、将来にわたる安定的かつ質の高い入学者の確保を図るとともに、経営の健全性向上につなげていく。

(表1) 現代文化学部の入学者数及び収容定員充足率

(令和8年5月1日現在)

学部名	学科名	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
現代文化学部	文化コミュニケーション学科	入学者数(A)	42	52	42	34	50
		入学定員(B)	75	75	75	75	65
		入学定員充足率 (A/B)	56%	69%	56%	45%	77%
		在籍学生数(C)	180	196	196	170	187
		収容定員(D)	300	300	300	300	290
		収容定員充足率 (C/D)	60%	65%	65%	57%	64%

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目2-1の資料

- ・2-1-01 令和7年度第1回自己点検・評価委員会議事要録（令和7年5月30日）
- ・2-1-02 令和7年度第1回自己点検・評価委員会資料（令和7年5月30日）
- ・2-1-03 令和7年度第1回内部質保証委員会議事要録（令和7年5月30日）
- ・2-1-04 令和7年度第1回内部質保証委員会資料（令和7年5月30日）
- ・2-1-05 令和7年度第3回自己点検・評価委員会議事要録（令和8年3月24日）
- ・2-1-06 令和7年度第3回自己点検・評価委員会資料（令和8年3月24日）
- ・2-1-07 令和7年度第3回内部質保証委員会議事要録（令和8年3月24日）
- ・2-1-08 令和7年度第3回内部質保証委員会資料（令和8年3月24日）
- ・2-1-09 令和8年4月大学・短期大学部評議会議事要旨（令和8年4月24日）
- ・2-1-10 令和8年度外部評価委員会資料（令和8年4月24日）
- ・2-1-11 令和8年5月大学・短期大学部評議会議事要旨（令和8年5月29日）
- ・2-1-12 令和8年外部評価委員会実施報告（令和8年5月29日）
- ・2-1-13 令和8年度外部評価委員会報告書（令和8年5月29日）
- ・2-1-14 内部質保証システム体系図
- ・【様式】学部、学科別在籍者数（令和8年5月1日現在）

改善報告書

令和 8 年 7 月 3 1 日

1. 大学名：尚綱大学

2. 認証評価実施年度：令和 6 年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2－1

○令和 5(2023)年度に開設したこども教育学部こども教育学科の在籍学生数が 2 年間の入学定員合計数の 0.5 倍未満である点は、広報活動の多様化や学科独自の資格取得の可能性について広報を進めるなど努力しているが、収容定員充足に向けて更なる改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目 2－1 について

○こども教育学部こども教育学科の収容定員充足率については、地域における特別支援教育への高いニーズや教員・公務員採用試験対策への手厚い支援体制を広報の柱として打ち出した。さらに、熊本県と協働した保育者拡大キャンペーンへの参画など、自治体との連携を通じた幅広い募集活動を展開した。

その結果、令和 8 年度の入学者数は（表 1）のとおり 50 名となり、前年度比 13 名増（35%増）となった。これに伴い、収容定員充足率は 52%となり、前年度から 4 ポイント改善した。また、教員採用試験対策の成果として、令和 9 年度熊本県公立学校教員採用考査において 5 名が特別支援学校の一次考査免除の対象となるなど、具体的な成果にもつながっている。

今後は、令和 8 年度に完成年度を迎えることを契機として、特別支援教育に関する専門性をはじめとする本学部の特徴をさらに発信するとともに、熊本県との共同事業による中高生等を対象とした幼児教育・保育志望者育成事業等を一層強化する。これらの取組を通じて、地域の将来を担う人材育成の拠点としての存在意義をさらに高め、安定的な入学者の確保と収容定員につなげていく。

○全学的な取組状況

- ・文部科学省が認定する「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム（リテラシーレベル）」を申請しており、全学的な DX 教育基盤の整備を進めている。これにより、社会の変容に対応した公的認定プログラムを導入し、教育内容の充実及び教育の魅力向上を図るとともに、社会的ニーズへの対応を強化し、自主的な経営・教育改善を推進する。
- ・併設の短期大学部から本学への編入を促進し、併設校が有する教育資源を最大限に活用することで、学生の学びの継続を支援する。また、地域社会のニーズに対応した人材を育成・輩出することにより、実効性のある定員充足を図る。

- ・併設の尚綱高等学校については、令和8年3月卒業生171名のうち47名が本学に進学し、内部進学率は27.5%となった。また、同校の令和8年度入学者数が262名と大幅に増加している状況を踏まえ、地域に根差した本学独自の高大連携プログラムを一層強化する。これにより、一時的な充足にとどまらず、将来にわたる安定的かつ質の高い入学者の確保を図るとともに、経営の健全性向上につなげていく。

(表1) こども教育学部の入学者数及び収容定員充足率

(令和8年5月1日現在)

学部名	学科名	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
こども教育学部	こども教育学科	入学者数(A)	—	20	40	37	50
		入学定員(B)	—	70	70	70	70
		入学定員充足率 (A/B)	—	29%	57%	53%	71%
		在籍学生数(C)	—	20	60	103	152
		収容定員(D)	—	70	140	215	290
		収容定員充足率 (C/D)	—	29%	43%	48%	52%

※こども教育学部は、令和5(2023)年4月1日新設

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目2-1の資料

- ・2-1-01 令和7年度第1回自己点検・評価委員会議事要録（令和7年5月30日）
- ・2-1-02 令和7年度第1回自己点検・評価委員会資料（令和7年5月30日）
- ・2-1-03 令和7年度第1回内部質保証委員会議事要録（令和7年5月30日）
- ・2-1-04 令和7年度第1回内部質保証委員会資料（令和7年5月30日）
- ・2-1-05 令和7年度第3回自己点検・評価委員会議事要録（令和8年3月24日）
- ・2-1-06 令和7年度第3回自己点検・評価委員会資料（令和8年3月24日）
- ・2-1-07 令和7年度第3回内部質保証委員会議事要録（令和8年3月24日）
- ・2-1-08 令和7年度第3回内部質保証委員会資料（令和8年3月24日）
- ・2-1-09 令和8年4月大学・短期大学部評議会議事要旨（令和8年4月24日）
- ・2-1-10 令和8年度外部評価委員会資料（令和8年4月24日）
- ・2-1-11 令和8年5月大学・短期大学部評議会議事要旨（令和8年5月29日）
- ・2-1-12 令和8年外部評価委員会実施報告（令和8年5月29日）
- ・2-1-13 令和8年度外部評価委員会報告書（令和8年5月29日）
- ・2-1-14 内部質保証システム体系図
- ・【様式】学部、学科別在籍者数（令和8年5月1日現在）